

# 第2回五泉市総合計画市民まちづくり会議【結果報告】

日時：令和3年5月31日（月）10時～12時  
会場：五泉市福祉会館 3階 大会議室



## ◆意見交換：『第2次総合計画における主な施策の検証』

4つのテーブルにわかれ、各班で「②子育て支援策」を共通テーマとする3テーマについて、取り組み方法・方向性を検証しました。

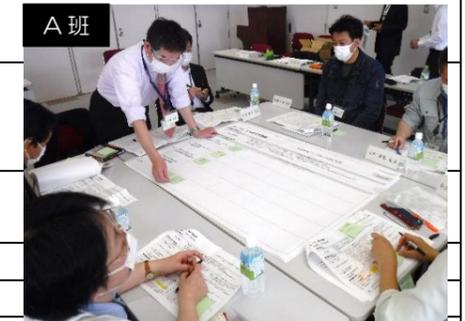
### ■班分け表 (◎:会長、○:副会長、(欠):欠席) ※順不同・敬称略

| No. | A班                      | テーマ①:子どもの教育環境の整備・充実<br>テーマ⑨:コミュニティ活動への支援 | B班                    | テーマ③:商店街などへの支援<br>テーマ⑧:公共交通機関の利便性向上 | C班                 | テーマ④:工業の振興<br>テーマ⑦:労働環境の整備 | D班                      | テーマ⑤:農業の振興<br>テーマ⑥:観光の振興 |
|-----|-------------------------|--|-----------------------|-------------------------------------|--------------------|----------------------------|-------------------------|--------------------------|
| 1   | 五泉市母子保健推進員の会 副会長        | 長谷川 智美                                   | 五泉商工会議所 商業部会 副部長      | 佐久間 哲平                              | 一般社団法人 五泉市建設業協会 理事 | 横山 昇                       | 一般社団法人 五泉市観光協会 副会長      | 林 聡明                     |
| 2   | 五泉市校長会 五泉南小学校 校長        | 石田 雄介                                    | 五泉市老人クラブ連合会 会長        | 小熊 弘一郎                              | 五泉織物工業協同組合 理事長     | 横野 恒明                      | JA新潟みらい 五泉園芸組織連絡協議会 副会長 | ◎浅井 久美雄                  |
| 3   | 五泉市小中学校PTA連絡協議会         | 伊藤 和幸                                    | 五泉市消費者協会 会長           | 伊野 ハルノ                              | 五泉市五泉地域認定農業者会 副会長  | 松澤 克                       | 村松地域認定農業者会議 会長          | 塚野 邦彦                    |
| 4   | 一般社団法人 五泉市スポーツ協会 副会長    | ○金子 仁美                                   | 市民公募委員                | 加藤 恵子                               | 五泉市障がい者総合支援協議会 副会長 | 岡村 密子                      | 一般社団法人 五泉青年会議所 理事       | 長谷川 祐哉                   |
| 5   | 五泉市文化協会 副会長             | 岡村 正人                                    | 村松商工会 理事              | 今井 将人(欠)                            | 五泉ニット工業協同組合 事務局長   | 高橋 正春(欠)                   | 市民公募委員                  | 落合 ひろ美                   |
| 6   | 新潟県新潟地域振興局 企画振興部 地域振興課長 | 山田 英範                                    | JA新潟みらい 村松特産振興協議会 副会長 | 今井 一智(欠)                            |                    |                            |                         |                          |

### [作業結果] ※赤字はキーワード

#### ■テーマ①:子どもの教育環境の整備・充実 ⇒ 【施策1】生きる力を育む教育の推進 [担当:A班]

| 施策 No. | 施策項目名             | ご意見等(これまでの取組状況について思うこと)   | 凡例:●現状認識・質問 ★提案   |
|--------|-------------------|---|---|
| 1-1    | 誰でも楽しく学び、わかる教育の推進 | ●一人1台タブレット。五泉市は他市よりも進んでいる<br>★先生は学習(勉強)を教えると同時に効率的な勉強方法も合わせて教える<br>★クラスとクラス(教室)の壁をなくす   | ★家庭のICT環境(WIFI)を支援する(契約料、タブレットの費用も課題)<br>★学力も大事だが、体力も大事(最近の子どもは体力がない) |
| 1-2    | いじめや不登校の解消        | ★家庭でのいじめや不登校について親が教える(各家庭が責任を持つ)<br>★SNS、インターネットの利用ルールは、家庭で啓発する(こわさ、実態など)<br>★保護者へのオンラインゲームについてのセミナーがあると良い(子どもの方が親よりも知識があるため) |   |
| 1-3    | 学校保健・特別支援教育等の充実   | ●発達障害などの支援が必要な児童の発見のタイミングはいつ? 保育園? 小学校?<br>★特別支援教育の対象生徒が増加しているため、学習指導補助員、介助員の増員が必要  |   |
| 1-4    | 国際理解教育の推進         |   | —   |
| 1-5    | 就学や進学への支援         |   | —   |
| 1-6    | 安全体制の確保と確立        | ●冬期の通学路確保が課題  |   |
| その他    |                   | ★子どもの学校での様子など、学校と保護者との連絡をもっと増やしてほしい   | ★男子、女子の差(ジェンダーレス)への対応   |



#### ■テーマ②:子育て支援策 ⇒ 【施策12】子育て支援の充実 [担当:各班共通]

| 施策 No. | 施策項目名              | A班  | B班  | C班  | D班                                    |
|--------|--------------------|---|---|---|---------------------------------------|
| 12-1   | 安心して子育てできる環境づくりの推進 | ●子育て支援センターが日曜も利用できるのはありがたい<br>★ファミサポの利用時間を延長してほしい   | ●子どもたちの安心安全を提供できていないため、親が子の送迎をしている  | —   | —                                     |
| 12-2   | 地域で支える子育て支援の充実     | ●今年度からコミュニティスクールが開始された<br>★児童クラブは、子どもが本性を現して対応が大変なため、担当指導員さんの増員やフォローが必要(指導、ケガ病気)<br>★地域ぐるみで子どもの見守り、外で遊べる場所・地域をつくる | ★ふれあいバスをもっと有効に活用したい<br>★町内会との連携などベテランと交流<br>★おせっかいな年寄りを重宝した施策がほしい(遊び、祭り、地域の宝等)<br>★子ども達と地域が関われる事業支援 | ●地域で子どもを見るのが理想(未満児だと対応できる人が少なく、自分でみるしかない状況)                   | ★子育てをサポートするようなセミナーなどを行う(地域で育てる環境をつくる) |
| 12-3   | 子育ての交流の場及び情報の提供の充実 | ★子どもが遊べる公園が少ない。公園整備が必要  | ★子どもたちの遊び場の拡充<br>★公園等の整備に市民や町内会が参加する<br>★公園の整備(お花・遊具)   | ★0才児～小学校低学年まで、まとめて遊べる場所があると良い<br>★共働きが多いので、ママ友の輪が無い人へのフォローが必要 | ●子育てをしていない人やこれからする人に対して、周知できていないことが問題 |
| 12-4   | 子育てに伴う経済的負担の軽減の推進  | ●定期的な予防接種が増えてありがたい  | ●支援策は総じて充実しており、市外の人からうらやまがられている   | —   | ★子育て支援策の内容を市民に分かりやすくする                |
| その他    |                    | ●他市町村との比較をすると本市の位置は? →他市町村と比較してみることも重要<br>●市の事業や制度を市民に周知しないとわからない<br>★SNSによる利用者の声を積極的に発信する                        | ★子どもをからめた民間主催イベントに補助金を出す<br>★五泉に住んでよかったと思うイベント(花火、祭り)を実施する<br>★お宮さまの整備に対する援助                        | ●五泉では、産科と未満児保育の整備が長年の課題(予算面からも体制が確保できないのはわかっているが…)            | —                                     |

| ■テーマ③: 商店街などへの支援 ⇒ 【施策 29】商業の活性化 [担当: B班] |                      |   |
|---|----------------------|---|
| 施策 No.                                    | 施策項目名                | ご意見等(これまでの取組状況について思うこと) 凡例: ●現状認識・質問 ★提案  |
| 29-1                                      | イベントやPR活動等による商店街の活性化 | ●他市町村よりイベントが単発的・限定的で、少ないように思う。<br>★スタンプラリー、花シリーズ、里いも、まつりをからめる<br>★子どもをからめたイベント、健康増進イベントを行う<br>★スタンプラリーに飲食以外のお店の参加を増やす<br>★YouTubeによるPRを行う |
| 29-2                                      | 各種融資制度による商店経営の安定化    | ★商店主向けの制度融資を拡充する  |
| 29-3                                      | 起業・創業の支援             | ●起業する若い人が最近少し増えている<br>★空き店舗を無償で貸し出すなど、新規で起業する人への支援を行う<br>★施策を活用できる対象は、五泉以外の人でもいいのでは？  |
| 29-4                                      | 次世代を担う後継者の育成         | ●商店街全体が明るい活気ある街であれば後継者も出てくるのでは<br>★中小企業大学校だけでなく、資格取得の支援がほしい<br>●後継者不足は専門業種ほど厳しい<br>★M&Aで既存事業を継続する   |
| 29-5                                      | 市民が利用しやすい定期市場の推進     | ★初出店者がお試しで出店できるようにする(出店料無料など)<br>★フリーマーケット的なイベントを年何回か実施する<br>★商店街と連携した出店  |

| ■テーマ④: 工業の振興 ⇒ 【施策 30】工業の活性化 [担当: C班] |                  |   |
|---------------------------------------|------------------|---|
| 30-1                                  | 地場産業活性化の推進       | ●農業の6次産業は法人でないと難しい(手厚い補助があれば考えるが…) ●誰のものかわからない耕作放棄地が増えており、手も出せない                  |
| 30-2                                  | 工場の増設支援及び企業誘致の推進 | ★五泉の水を活かした企業誘致(成分分析を行い、水にあった商品を開発できる企業に売り込む) ●高速道路ICへの交通アクセスが良い場所の確保が必要           |
| 30-3                                  | 各種融資制度による工業の安定化  | —   |
| 30-4                                  | 次世代を担う後継者の育成     | ●織物業では、学校授業の受け入れを年3回ぐらい行っている ●織物業は卸し向きのため、市民は認知しづらい<br>●工場は派遣社員が多く、外国人労働者も増えている印象 |
| 30-5                                  | 工業の販路拡大の推進       | ★ラポルテ五泉での地場産品の販売・PRが必要  |



| ■テーマ⑤: 農業の振興 ⇒ 【施策 32】農産物のブランド化と安全で安心な食の推進 [担当: D班] |                       |  |
|---|-----------------------|--|
| 31-1  | 農産物の五泉ブランド確立と生産・販売の推進 | ●五泉の農産物のブランドは十分に確立されている ★ブランドを維持するために機械化が必要                          |
| 31-2  | 特産物を活用した加工品等の開発       | ●真空包装機が使いづらい ★観光と農業が連携して、加工品の開発と販売を行う ★加工品開発に対する市の補助が必要              |
| 31-3  | 地産地消の推進               | ●農作物によっては農作業を機械化できないものもある ★地産地消を維持できるようにする(ブランド化、人材確保) ★地産地消の活動をPRする |
| 31-4  | 環境保全型農業の推進            | ●土地改良事業が遅れている  |



| ■テーマ⑥: 観光の振興 ⇒ 【施策 35】地域資源を活かした観光と都市交流 [担当: D班] |                   |  |
|---|-------------------|--|
| 35-1  | 観光客を受け入れる体制の強化    | ★若い観光客が来るようなコンテンツやPRが必要 ★観光バスが通行できるように道路を整備する                      |
| 35-2  | 魅力的なイベント・観光ルートの創出 | ★五泉市に来る目的(イベント、グルメ等)をつくる ★会津などをつなぐ広域観光ルートをつくる                      |
| 35-3  | 交流人口の拡大と地域経済の活性化  | ★体験型のコンテンツをつくる ●コロナの影響もあり、交流が難しい                                   |
| 35-4  | 誘客宣伝の強化           | ★点在する観光場所をつなぐ四季折々の観光ツアーをつくる ★観光スポットの場所が観光客に分かりやすくなるように説明する(看板の設置等) |
| 35-5  | 歴史・文化・産業の観光資源化の促進 | —  |

| ■テーマ⑦: 労働環境の整備 ⇒ 【施策 36】雇用創出と環境整備 [担当: C班] |                     |   |
|--|---------------------|---|
| 36-1                                       | 若者定住に向けたU・I・Jターンの促進 | ●コロナ禍で首都圏からのUターン者も多い(ある意味チャンス) ★リモートワーク環境を整え、田舎の環境で暮らせる人を募集する   |
| 36-2                                       | 雇用情報の提供と就業相談の充実     | ●都会と収入面で格差があり、希望する企業がハローワーク等の検索にヒットしない ●インターネットでは無く、人づての採用も多い   |
| 36-3                                       | 働きやすい就業環境の推進        | ●未満児を預けられる場が少ないため、小規模事務所だと育休は難しく、辞めざるを得ない状況 ●大規模な企業でなければ、育休をとることが難しい(男性は特に困難)<br>●家族経営の農業は働きやすい就業環境とは言えない(月給が発生するような雇用もできない) ●シルバー人材を含め、田んぼと福祉は連携しづらい(経験者でないと難しい) |
| 36-4                                       | 企業誘致と起業・創業支援の推進     | ★支援の成果が市民にも見えるようにしてほしい  |

| ■テーマ⑧: 公共交通機関の利便性向上 ⇒ 【施策 41】公共交通の利用しやすい環境整備 [担当: B班] |                |   |
|---|----------------|---|
| 41-1  | 公共交通の維持・確保     | ●総合時刻表をお年寄りが理解できていない。利用者数が少ない ★希望する時間に利用したい(ハイヤーなど)   |
| 41-2  | 公共交通の利用促進      | ●公共交通機関をほぼ利用したことがない人にとってハードルは高い ●見附市では、バスに乗ってスポーツに行くことをしている<br>★公共交通を利用したイベントを行う(例えば、はしご酒) ★公共交通利用回数につき、商店街で使えるポイントを付与する<br>★紙面よりは直接説明された方が分かりやすい ★発信力が足りないため、説明会などが必要(ルート、時間、利用方法など) |
| 41-3  | 公共交通利用のための環境整備 | ●五泉駅から電車に乗るための駐車場がない ★五泉駅でのパークアンドライドの推進。駐車場利用のPR不足  |
| 41-4  | 磐越西線の利便性向上     | ★イベントをからめ、SLが走っていることで周知し、利用者を増やす  |
| 41-5  | 五泉駅周辺の整備促進     | ●五泉駅前の駐車場は月極で使いにくい ★五泉駅に限らず周りに何もいないため、五泉駅周辺の商店整備が必要   |



| ■テーマ⑨: コミュニティ活動への支援 ⇒ 【施策 44】市民参加と協働による地域づくりの推進 [担当: A班] |                 |   |
|--|-----------------|---|
| 44-1   | 地域づくりに対する意識の醸成  | ●子ども達に地元の歴史・文化について教育がなされているのか? 地域を知る上で積極的に行うべき ●人口減少などの現状の共有→地域の将来像の共有<br>●文化講演会等々が少ないように思う ★市のまちづくりにかかわる団体の一覧があると分かりやすい ★市がまちづくりの成功事例を発信する |
| 44-2   | 地域づくりの基盤整備      | ★町内会が高齢化し、若者がいないため、子どもを中心としたコミュニティの再構築が必要(子ども会、町内活動等)<br>★花壇を配り、活用してもらおう取り組み「ポットちゃん」は町内会で会話のきっかけになるため、市内全体に広げたい                             |
| 44-3   | 担い手の確保と人材育成     | ●お茶の間サロンの人員減少。高齢化 ★若手に魅力あるコミュニティづくり ★五泉ニットや捨て糸を使った、ハンドメイドの若者向けのショップがほしい   |
| 44-4   | 地域づくりの活動拠点の充実支援 | ★県が行う、小さな成功体験のための少額10/10補助を活用。人気がある事業で、全てを対象にできないため、漏れた申請には市が補助する   |